

## 【施策19】 私立学校の振興を図ります

### 【施策の現状】

私立学校は、建学の精神に基づく多様な人づくりや特色ある教育など個性豊かな活動を展開し、本県の学校教育の発展に重要な役割を果たしています。

本県には、平成24年5月1日現在で、幼稚園が146園、小学校が3校、中学校が7校、高等学校が17校、専修学校が45校、各種学校が10校あり、35,379人の幼児児童生徒が、それぞれの学校の建学の精神のもとに地域に密着した特色ある教育を受け、学業、芸術、文化、スポーツ、職業教育<sup>44</sup>など多くの分野で成果を上げるとともに、卒業後も地域に貢献する方々が数多く輩出されています。

このような本県私立学校の果たしている役割にかんがみ、私立学校の振興を重要な政策課題の1つとして位置づけ、その自主性を尊重しながら、私学助成その他の支援を行っています。

### [東日本大震災・原子力災害を経て]

東日本大震災・原子力災害により、子どもたちや学校施設が被害を受けました。また、子どもたちの県外への避難などにより厳しい運営を強いられている私立学校もあります。被災した学校施設の復旧や子どもたちへの心のケアなどを継続していくことが必要です。

### 【基本的方向性】

- ・ 私学の自主性を尊重しながら、私学助成の充実を図るとともに、私立学校における教育改革などの取組を支援します。
- ・ 私立学校に在籍する生徒等の経済的負担の軽減を図ります。
- ・ 私立学校に在籍する生徒の就職活動を支援します。
- ・ 学校経営の健全化などに向けた取組を支援します。

### [東日本大震災・原子力災害を経て]

- ・ 被災した私立学校や子どもたちへの支援を推進します。

<sup>44</sup> 職業教育……35ページ参照。

## 【今後の取組】

## ◇ 私学助成の充実

私立学校の教育条件の維持向上、保護者の負担軽減、経営基盤の安定のため、学校運営に係る経常経費の一部を助成するとともに、障がい児教育、少人数教育、子育て支援などの取組を支援します。

また、福島県私学振興基金協会<sup>99</sup>や福島県私立学校教職員退職金財団<sup>100</sup>を通し、私立学校の耐震化などの施設整備や教職員の退職金給付事業を支援します。

## ◇ 教育改革への取組の支援

私立学校における伝統・文化活動、体験活動、食育<sup>25</sup>、環境教育、キャリア教育<sup>41</sup>、教育の国際化、生徒指導の充実など社会経済の変化に対応した教育改革への取組を支援します。

## ◇ 在籍する生徒等の経済的負担の軽減

教育に係る経済的負担の軽減を図り、教育の機会均等に寄与するため、授業料に充てるための就学支援金の支給や授業料減免額に対する支援を行います。

## ◇ 在籍する生徒の就職活動の支援

就職を希望する生徒が全員就職できるよう、関係機関・団体と連携しながら、求人開拓活動や生徒の勤労観・職業観の育成など、新規高卒者の就職活動を支援します。

## ◇ 学校経営の健全化などに向けた取組の支援

少子化の進展など厳しい学校法人の経営環境を踏まえ、学校運営状況調査などを通し、学校経営の健全化に向けた情報の提供、助言などの支援を行います。

## ◇ 被災した私立学校や子どもたちへの支援

被災した私立学校に対し、施設等の復旧や児童生徒等の減少に伴う納付金減収に対する助成などの支援を行います。

また、被災した子どもたちの心のケアを継続的に行うとともに、被災した子どもたちが就学できるよう授業料等減免額に対する支援を行います。

<sup>25</sup> 食育…… 25 ページ参照。

<sup>41</sup> キャリア教育…… 34 ページ参照。

<sup>99</sup> 福島県私学振興基金協会……福島県における私立学校の振興のため、学校法人等に対して、その設置する私立学校の施設設備の整備及び運営に必要な資金を貸し付けるとともに、各種助成事業を行うことを目的とする社団法人。

<sup>100</sup> 福島県私立学校教職員退職金財団……県内の私立学校及び私学振興団体に勤務する教職員の退職手当給付に必要な資金を造成し学校法人等に対して給付することを目的とする財団法人。